

平成27年第2回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成27年第2回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	普通財産の貸付について	1
			マイナンバー制度について	
2	11	芦塚 典子	人口減対策について	2
			雨期の防災について	
			福祉課のサービスについて	
3	5	森田 明彦	企業誘致について	4
			「空き家対策特別措置法」関連について	
			コンビニ店での証明書発行について	
4	9	山下 芳郎	嬉野温泉の保護管理について	5
			行政嘱託員制度の見直しについて	
			空き家の対応について	
			有害鳥獣対策について	
			保育園・幼稚園の週末利用について	
			嬉野川沿いに桜並木を	
5	6	辻 浩一	イメージキャラクターゆっつらくんの活用について	7
			畜産業の生活環境への影響について	
			水資源確保の規制について	
			小型無線飛行機ドローンの規制について	
6	4	増田 朝子	再任用制度について	8
			福祉バス(ヨッシー号)について	
			市長のマニフェストについて	
7	16	西村 信夫	嬉野市空き家対策について	9
			地方版総合戦略について	
8	3	川内 聖二	みゆき梅林園のイノシシ対策について	10
			道路沿い法面等の雑草の対策について(すべての公道)	
			県道佐世保嬉野線沿いの藤棚について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	2	宮崎 良平	スポーツ振興について	11
			全国的及び県内全域における投票率低下の現状について	
			改正国民投票法成立及び公職選挙法について	
10	13	梶原 睦也	ボランティアによる地域支援について	12
			国民保養温泉地の認定について	
			粗大ごみの取り扱いについて	
			みなし寡婦控除について	
11	1	生田 健児	吉田地区で発掘された江戸時代初期の色絵磁器片の保存、展示について	13
			新幹線関連工事現場周辺の住環境について	
			回覧板について	
			観光振興プランについて	
12	17	山口 要	観光における問題点と今後の取り組みについて	14
			地方創生問題について	
			行政改革について	
			災害対応について	
			福祉問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	6月11日	山口政人、芦塚典子、森田明彦、山下芳郎、辻浩一	
		6月12日	増田朝子、西村信夫、川内聖二、宮崎良平、梶原睦也	
		6月15日	生田健児、山口要	

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 5 月 25 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	普通財産の貸付について	<p>塩田町内で唯一の商業施設「ぷらっと」は嬉野市が土地を貸付けており、契約期間が平成29年6月3日で貸付期間満了となるが、今後の活用法を伺う。</p>
市長	マイナンバー制度について	<p>社会保障制度及び税制度の効率性、透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平、公正な社会を実現するため、社会保障・税番号制度、いわゆるマイナンバー制度開始まで半年余りとなるが、以下の項目について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① マイナンバー制度の概要について。</li> <li>② マイナンバー制度の利便性について。</li> <li>③ マイナンバー制度における安心・安全の確保について。</li> <li>④ マイナンバー制度の周知について。</li> <li>⑤ 個人情報保護条例との関係について。</li> </ul>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 5月25日

通告者(議席番号 11 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	人口減対策について	<p>政府は人口減少克服・地方創生の実現に向けて、国の総合戦略を取りまとめ地方創生の基本方針に、新型交付金の概要を盛り込んでいる。新型交付金は、市町が15年度中につくる総合戦略に盛り込んだ事業に限って使えるが、総合戦略には雇用創出、人口流入策、結婚・出産・子育て対策などの具体案を盛り込むことが重要としている。</p> <p>1 市の人口減に対する施策について。</p> <p>① 市の雇用創出事業はどのように進められるか。</p> <p>② 市内高校の卒業生の過去3年の市内事業所等への就職状況及び雇用形態は。また、市内高校卒業生を含む若年者への今後の雇用対策を伺う。</p> <p>③ 市外からの人口流入人口の増加はどのように図られるか。</p> <p>④ 流入人口の増加には、地域連携による町づくりが必要ではないか。</p> <p>⑤ 市の流入人口増には、「伝建」地区の活用が必要ではないか。</p> <p>⑥ 観光の総合戦略として、市の文化財の調査と文化財課の設置が重要なポイントと思えるが、いかがか。</p> <p>⑦ 市長部局に「人口減対策室」を作り、緊急にまた長期ビジョンで人口減対策をしていくべきではないか。</p> <p>⑧ 人口減対策に「嬉野市空き家バンク」制度を拡充し、定住人口の増加に活用できないか。</p> <p>⑨ 結婚・出産・子育て支援対策事業は、人口の増減を左右する事業であるが、どのような対策が取られているか。</p>
市長	雨期の防災について	<p>1 雨期に対する防災対策について。</p> <p>① 豪雨及びゲリラ雨に対する浸水想定地区および中山間地区の監視パトロール状況を伺う。</p> <p>② ダムの放流による河川の越流などに対する備えについて。</p> <p>③ 各排水機場の整備点検稼働状況について。</p>

市長	福祉課のサービスについて	<p>① 高齢者に対するサービスは、ワンストップで迅速にできているか。</p> <p>② 結婚・出産・子ども支援は、小さな拠点でサービスが十分にいきわたるよう配慮と配置が必要であるが、市の施策は。</p>
----	--------------	--

様式1号

# 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 5月25日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	<p>企業誘致について</p>          <p>「空き家対策特別措置法」関連について</p>          <p>コンビニ店での証明書発行について</p>	<p>1 市の都市計画マスタープランおよび市総合計画後期基本計画でも新規企業の受け皿となる工場用地の確保に努め、また積極的に情報提供を行い、企業誘致を促進すると表明されているが、政策の方針は今も変わらないか。</p> <p>2 議会でも度々質問が出ている、工場用地確保に向けた動きがないが「原因」と「対策」を伺う。</p> <p>3 日本創成会議による増田レポートが発表される2年も前に嬉野市は都市計画マスタープランで「持続可能なまちづくり」を提唱し、企業立地に寄与する都市基盤整備が必要とあるが、この2年間の総括を簡潔に伺う。</p> <p>1 市内での老朽空き家の実数および対策が必要な空き家の把握状況を伺う。</p> <p>2 空き家解体等に関する借り入れて嬉野市と市中金融機関との提携は考えているか。</p> <p>住基カードを使ってコンビニ店等で証明書が取得できる制度があるが、嬉野市で取り入れる考えはないか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年5月26日

通告者(議席番号 9 番)

山下 芳 郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野温泉の保護管理について	<p>嬉野温泉の源泉は天然資源であり、本市が責任を持って守るべきであり、大きく環境が変わっていく中、現状と今後の考えを伺う。</p> <p>① 現在の状況と課題は如何か。</p> <p>② 流量計の効果は如何か。大きな差異があった場合の対処を聞く。</p> <p>③ 源泉から貯湯タンクまた配湯管の敷設に問題はないか。</p> <p>④ 使用していない老朽管の撤去は誰の責任で行うのか。</p> <p>⑤ 海外から投機目的で温泉源を取得する事例も聞くが嬉野温泉を保護するために条例化すべきではないか。</p> <p>⑥ 源泉集中管理は市長の任期中に目途を付けるのか。</p>
市長	行政嘱託員制度の見直しについて	<p>合併時の集中改革プラン及び第二次行財政改革大綱／実施計画における行政嘱託員制度の見直しについて伺う。</p> <p>① 現状で問題はないか。</p> <p>② 合併時の計画の再考はないのか。また、行政区の再編成はないのか。</p> <p>③ 平成28年度以降の見直しはするのか。</p>
市長	空き家の対応について	<p>1 空き家バンクの進捗状況を聞く</p> <p>① 空き家バンク制度を利用した成約状況を伺う。該当物件は何件か。</p> <p>② ホームページの掲載内容は目的に沿っているか。</p> <p>③ リフォーム等の事業者へ委託し、リフォーム費用の補助ができないか。</p> <p>④ 地元在住等から推進委員を募集し、借り手と貸し手の仲介を委託しては如何か。</p>



<p>市長</p>	<p>有害鳥獣対策について</p>	<p>2 危険空き家の特措法について</p> <p>①本市の該当物件数と適用はあるのか。</p> <p>① 個人の所有地での有害鳥獣捕獲のカゴワナを市から貸し出しできないか。</p> <p>② カワウが繁殖の兆しがあるが、有害鳥獣として駆除指定ができないか。</p>
<p>市長 教育長</p>	<p>保育園・幼稚園の週末利用について</p>	<p>少子化対策が最も大事である認識の上で、対応を伺う。</p> <p>① 保育園・幼稚園の週末利用の要望があるが、対応できないか。</p> <p>② 保護者会等から週末利用の意見はあっていないか。</p> <p>③ 市内で対応できる施設があれば、他の保育園・幼稚園からの希望園児も受け入れては如何か。</p>
<p>市長</p>	<p>嬉野川沿いに桜並木を</p>	<p>第七・第八土地区画整理事業整備区域の川沿い及びその下流域に桜並木の提案をしたが、その後どう検討しているのか</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年5月29日

通告者(議席番号 6 番)

辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	イメージキャラクターゆっつらくんの活用について	1 ゆっつらくんの活用目的は 2 現在の活用内容は 3 今後の活用法は
市長	畜産業の生活環境への影響について	1 過去の臭気、水質汚濁調査について調査カ所、期間など 2 12月議会の一般質問後の対応について 3 今後の対応について
市長	水資源確保の規制について	1 国、県の動向はどうなっているのか 2 産廃地取得の経緯をふまえ今後同様の事が起こらないよう市の考えは
市長	小型無線飛行機ドローンの規制について	1 ドローンの事件事故の現況の把握できているか 2 国や自治体の規制の流れは 3 公共施設内での飛行規制が必要ではないか

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者( 議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	再任用制度について	<p>地方公務員法の改正で、本市もこの再任用制度を合併当初より導入されているが、この制度について次のことを伺う。</p> <p>① この制度の内容を伺う。</p> <p>② この制度の現況を伺う。</p> <p>③ 嬉野市再任用に関する規則第3条第2項についての内容の詳細を伺う。</p> <p>④ 今後の再任用の人数が増えると予想されるが今後の計画を伺う。</p>
市長 教育長	福祉バス（ヨッシー号）について	<p>平成25年度10月より吉田地区において福祉バスの事業が始まり1年8か月になる。そこで次のことを伺う。</p> <p>① 事業取り組みへの経緯と現状を伺う。</p> <p>② 課題は何か。</p> <p>③ 委託先との検討・見直しはなされているか。</p> <p>④ 実施要項、第1条の目的に規定される社会参加及び生活支援とは何か。</p> <p>⑤ コミュニティスクールの取り組みもされているので、学校及び地区の行事などに福祉バスを利用してはどうか。</p>
市長	市長のマニフェストについて	<p>1 健康福祉について 健康増進事業 市民ひとり一生涯健康管理カルテ作成の進捗状況を伺う。</p> <p>2 子育てについて 子どもセンター計画の進捗状況を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者( 議席番号 16 番)

西 村 信 夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市空き家対策について	<p>空き家対策を進める特別措置法が2015年5月26日から全面施行された。国土交通省は「特定空き家」の判断基準を示した市町村向けガイドラインを公表した。</p> <p>①本市の空き家の現状と「特定空き家」のガイドラインを伺う。</p> <p>②「嬉野市空き家等の適正管理に関する条例」が制定されているが、平成25年1月1日施行後に適用された事案を伺う。</p> <p>③市町村が「特定空き家」と判断し、所有者に撤去や修繕の勧告や命令ができるうえ、命令に従わない場合は、強制的に撤去できるようになったが、新法での本市の取り組みを伺う。</p> <p>④今までの優遇税制が撤廃され、空き家を放置すると固定資産税はどうなるか。</p>
市長 教育長	地方版総合戦略について	<p>2016年3月までを目処に「地方版総合戦略」を策定することが努力義務とされている。</p> <p>1 嬉野市の地方版総合戦略の推進組織の設置状況をうかがう。</p> <p>2 本市におけるまち・ひと・しごと・創生に関する取り組みの「基本目標」を以下質問する。</p> <p>①地方における安定した雇用を創出する施策を伺う。</p> <p>②地方への新しいひとの流れをつくる取り組みを伺う。</p> <p>③若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる施策は。</p> <p>④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する取り組みは。</p> <p>3 地方版総合戦略は自治体が主体的に起草することになっているが、嬉野市として主体的な取り組みを行っているか。</p>

様式1号

# 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者(議席番号 3 番)

川内聖二

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	みゆき梅林園のイノシシ対策について	嬉野市は、観光地として栄え現在たくさんの観光施設がある。その中のひとつにみゆき梅林園があり、梅林園には、嬉野市内の方々や福岡県の太宰府天満宮より寄贈されたものを含む約400本の梅が、開園以来綺麗な花を咲かせている。しかし、現在の梅林園は、イノシシによる被害が多発している状態になっている。そこで市としては、今後なんらかの対策を考えられているか伺う。
市長	道路沿い法面等の雑草の対策について(すべての公道)	これからの道路沿い法面や舗装外の余地には、雑草が伸び茂るが市としては、これまでどのような対策を行われたか伺う。
市長	県道佐世保嬉野線沿いの藤棚について	県道佐世保嬉野線沿いには、延長600m程の藤棚がある。これまでは美しい花がたくさん咲いていたが、ここ数年、前のように咲いていないと思う。市としては、以前のように花が咲くような対策を考えられているか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	スポーツ振興について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市のスポーツ振興における現状と課題点及び問題点を伺う。</li> <li>2 また、課題点や問題点の本質的な解決のための対策を伺う。</li> </ol>
選挙管理委員会	全国的及び県内全域における投票率低下の現状について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市としてどのように捉えているか伺う。</li> <li>2 有権者のチェック以外に、地域別、年代別の算出をしているか伺う。</li> <li>3 今後投票率向上に向け、市として手を打つ必要性を感じているか。また感じているのならどのような対策を考えているか伺う。</li> </ol>
選挙管理委員会	改正国民投票法成立及び公職選挙法について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 投票権及び選挙権の年齢引き下げが柱となる改正となるが、市としてどのように捉えているか。</li> <li>2 早ければ2016年の参院選から導入されるといわれているが、市および教育現場での対応をどう考えているのか伺う。</li> </ol>
教育長		

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	ボランティアによる地域支援について	<p>少子高齢化の進展により様々な課題が散見される。大きくは地域包括ケアシステムなどの対応が急務となっているがちょっとした日常的な困りごとに対処するための制度も必要である。たとえばボランティアをしてくれた方に対し地域通貨券を発行しそれを地域の商店で使ってもらうようにする。白石町では「かせすっ券」と呼ばれる一枚 100 円のチケットを販売し、それを使ってボランティアの方が電球を変えたりゴミの運搬の手伝いをしてくれたりする制度ができている本市においても実行するべきではないか。</p>
市長	国民保養温泉地の認定について	<p>以前から嬉野温泉を健康保養地として整備すべきと提案している。市長も積極的に取り組んでおられるが先月の5月1日に神奈川県箱根町の芦之湯温泉が「国民保養温泉地」に指定された。嬉野市は健康保養地には指定されているとのことだったがその後「国民保養温泉地」についての調査はなされたのか伺う。</p> <p>「現代版の湯治場」としての取り組みはどのようなことをなされているのか伺う。</p>
市長	粗大ごみの取り扱いについて	<p>ゴミ中継基地における粗大ごみの取り扱いについては、現在塩田地区で販売しているシールを全市で販売し、シール添付による持ち込みを可能にすべきではないかと考えるがいかがか。</p>
市長	みなし寡婦控除について	<p>みなし寡婦控除に対する考え方を伺う。</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	吉田地区で発掘された江戸時代初期の色絵磁器片の保存、展示について	<p>昨年発掘された色絵磁器片や窯道具について4月5日に、おやまん陶器まつりにおいて発表と講演会が行われた。この貴重な発掘品について市の保存、展示についての考えを伺う。</p> <p>①この発掘についてどういう感想をもっているのか。</p> <p>②嬉野の観光や文化振興にとっても非常に価値の高いものであるが、市として保存、展示等どのように活用していくのか。</p>
市長	新幹線関連工事現場周辺の住環境について	<p>新幹線関連工事現場周辺では騒音や粉塵、また日照不足等、住環境の変化で困っている市民の声をきく。市としてはどのようにフォローしていくのか。またそういったことに対しての調査やアンケートは実施したことがあるのか。</p>
市長	回覧板について	<p>① 回覧板の掲載物について、どういう要件のものが掲載可能か。また掲載不可要件はどういったものか。</p> <p>② 掲載物についての責任は誰が負うのか。</p>
市長	観光振興プランについて	<p>① 2月にホームページに掲載されている観光振興プランがかつて予算化された観光振興計画の成果ということでしょうか。</p> <p>② ホームページ掲載までにどういう経緯でどういうメンバーが作成したのか。</p> <p>③ このプランでは嬉野観光の将来像が見えない。数字的な目標もわからない。市と観光協会の役割分担もわからないがどうか。</p> <p>④ データが古いが、改訂版の予定はあるのか。</p>



# 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 6 月 1 日

通告者( 議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

NO. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 観光における問題点と今後の取り組みについて	<p>1. 現状における情勢分析について</p> <p>① 本年の嬉野市の観光客動態は昨年と比較してどうか。</p> <p>② 今後の見通しをどのように捉えているか。</p> <p>2. 観光ファンドについて</p> <p>佐賀銀行は観光産業の発展に向けた取り組みを支援するため、地域経済活性化支援機構と連携して、「佐賀観光ファンド」を設立する予定となっている。</p> <p>① このことについての情報収集と、また、このファンドについてどのような認識を持っているか。</p> <p>② 今後の動きの中で、行政としてどう関わっていく考えか。</p> <p>3. 鳥栖プレミアムアウトレットとの連携について</p> <p>三菱地所・サイモンと嬉野・武雄の旅館組合が連携して、旅館の宿泊客にアウトレットの買い物クーポン券を発行するとのことである。</p> <p>① 今回、対象となった旅館の件数と、その資格要件はどのようなものであったか。</p> <p>② 今回の取り組みは8月末までの予定となっているが、その後について把握しているか。</p> <p>③ 鳥栖アウトレット内に、本市の観光パンフレットは配置されているか。</p> <p>4. 日本自動車連盟（JAF）との協定について</p> <p>JAFはドライブ旅行者誘致に取り組む自治体との協定を進めている。</p> <p>① 先月、武雄市・伊万里市・有田町との協定が結ばれた。本市へのアプローチはなかったのか。</p> <p>② 今後、協定の締結に向けての取り組みはどうするのか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長		<p>5. 早大生の観光ルート提案について                      先般、県の委託で早稲田大学の学生が、佐賀空港の活性化策を含めた佐賀県の観光ルート提案がなされている。</p> <p>① 本市における観光スポットはそれぞれどう評価されていたか。</p> <p>② 今回の提案書を見て、どのような感想を持ったか。</p> <p>③ 県はこの提案書を、どう活用していく考えなのか。                      また、その際県と本市との連携は、どう図っていく考えか。</p> <p>6. 「ふるさと旅行券」について                      地方創生事業の中で、「ふるさと旅行券」が大きな話題となっている。</p> <p>① 担当課は当初から、このようなメニューがあるのを知っていたか。</p> <p>② 観光立市である本市が、この事業への取り組みに至らなかった要因は何か。</p> <p>7. 特区指定について                      本年3月に政府は地方創生特区として、秋田県仙北市を「農林・医療ツーリズム」をテーマとした特区として指定した。</p> <p>① 医療と温泉という関わりの中で今後の仙北市の動きを注視する必要があると考えるがどうか。</p> <p>② 本市も仙北市を参考にしながら、特区問題について検討する考えはないか。</p> <p>8. 観光戦略について                      政府が6月下旬にまとめる予定の「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)」の中に、地域ごとの観光戦をつくる司令塔となる「日本版DMO(観光地域づくり推進法人)」の整備が進められている。</p> <p>① このことについての情報収集はできているか。</p> <p>② 今後の取り組みについて検討してはどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	2. 地方創生問題について	<p>1. 地方人口ビジョン・地方版総合戦略プラン作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 今回のプラン作成では重要達成度指標(KPI)が求められているが、指標作成に向けての問題点はどのようなものがあるか。また、その解決策についてはどう考えているか。</li> <li>② 総合戦略では、単に人口の議論をするのではなく、どうい産業で、どのような人材を確保(育成や誘致)することが肝要となってくる。このことについて、どのように認識し、また、今後の会議に活かしていく考えか。</li> <li>③ 現在、地方自治体に提供されているという「地域経済分析システム(リソース)」は、どう活用していくのか。</li> <li>④ プラン作成に向けて、より市民の声を吸い上げていくためにも、ワークショップ開催が必要と考えるがどうか。</li> </ul> <p>2. 地方創生交付金について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 今回の交付金制度では、国は自由度が増すといいながらも、余りにも縛りがきついように見受けられるが、どうか。</li> <li>② 2014年の補正予算で交付金が創設されたが、未だ2016年以降の財源は示されていない状況だ。このことについてどのように考えているか。</li> </ul>
市長	3. 行政改革について	<p>1. 全国市区の経営革新度調査について</p> <p>昨年、日本経済新聞社は全国812市区を対象に、行政運営の革新度合いを探る「経営革新度調査」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① この調査結果をどう受けとめているか。</li> <li>② 今後、改革していくべき要素が残されているが、どのように取り組んでいく考えか。</li> </ul> <p>2. ハンコ行政の改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市での各種窓口申請の際、押印を必要としているものはどれ位あるのか。</li> <li>② マイナンバー制度の導入によって、どのような変化が起こってくるのか。</li> <li>③ 今後において、押印を必要とした手続きについて、一部でも見直す考えはないか。</li> </ul>

市長	4. 災害対応について	<p>3. 申請用紙の見直しについて</p> <p>① 申請用紙については、国の統一基準等含めたものがあるのか。ないとすれば、本市独自の様式を検討し、見直してはどうか。</p> <p>1. BCP（事業継続計画）について</p> <p>① 大規模災害などの発生時に行政機能を維持するBCPを本市では策定されているか。</p> <p>② 内閣府では本年5月に手引きの簡略版を作成し、各市町村に配布したとのことである。現在策定されていないとすれば簡略版を参考にして取り組んではどうか。</p> <p>2. 置き地図について</p> <p>① 本市では備蓄庫に住宅地区等の地図は保管されているか。</p> <p>② 住宅地区大手のゼンリンでは、災害時に自治体がすぐ利用できるよう、地図を無償配布している。利用してはどうか。</p>
市長	5. 福祉問題について	<p>1. 本人通知制度について</p> <p>この制度の制定によって、住民票等の不正取得を防止する役目を果たすということで、過去にも提案を行った経緯がある。</p> <p>① 提案以降、どのような検討がなされたか。また、今日迄制定できなかった要因は何か。</p> <p>② 県内でも既に6市で制定された。今後の対応について、どのように考えているか。</p> <p>2. 認知症対策について</p> <p>① 認知症相談業務の状況はどうか。</p> <p>② 認知症の安心システムのなかで、小城市の地域包括支援センターが進めている、登録番号付きキーホルダーについて検討してはどうか。</p>
市長 教育長	6. 教育問題について	<p>1. 総合教育会議について</p> <p>① 本市における会議の構成メンバーはどのような構成になっているか。</p> <p>② 第1回の会合においては、どのような会議の内容であったか。</p> <p>③ 今後の会議スケジュールはどう進めていくのか。</p> <p>④ 教育大綱で盛り込む内容についてはどのようなものが考えられるか。</p>